

幾星蒼オープン 大会ルール

【大会の流れ】

1st Round 80問ペーパークイズ

- ・1問1点の筆記クイズを80問、近似値クイズを1問出題します。解答時間は20分間です。
- ・順位は次の基準で決定します。

総得点 → 近似値クイズの誤差の大きさ → 抽選

2nd Round 5〇3×

- ・1st Roundの順位に応じて参加者を6組に分け、早押しクイズをおこないます。

A	1st	12th	13th	24th	25th	36th	37th	48th	49th	60th	部屋①
B	2nd	11th	14th	23rd	26th	35th	38th	47th	50th	59th	部屋②
C	3rd	10th	15th	22nd	27th	34th	39th	46th	51st	58th	部屋①
D	4th	9th	16th	21st	28th	33rd	40th	45th	52nd	57th	部屋②
E	5th	8th	17th	20th	29th	32nd	41st	44th	53rd	56th	部屋①
F	6th	7th	18th	19th	30th	31st	42nd	43rd	54th	55th	部屋②

・進行は2部屋で行います。当日はスタッフの移動指示に従ってご参加ください。

- ・各組で先に5問正解した4人が勝ち抜けとなります。
- ・開始時に、1st Roundで上位に入った1st～6thの方は2問正解、7th～12thの方は1問正解をアドバンテージとして得られます。
- ・3回誤答してしまった方は失格となり、早押しに参加できなくなります。
- ・各組で出題される問題の数は、最大で45問です。
- ・4人が勝ち抜ける、失格していない参加者の数が勝ち抜けられる人数と同じになる、45問を読み切るのいずれかでその組は終わりになり、順位を決定します。
- ・組内の順位は次のように決定します。

勝ち抜け・失格順 → 正解した問題数が多い順(アドバンテージを含む)

→ 誤答した問題数が少ない順 → 1st Roundの順位

3rd Round-A 7〇3×

- ・2nd Roundで勝ち抜けた24人を4組に分け、部屋①で早押しクイズをおこないます。

AI	2A-1位	2B-2位	2C-2位	2D-3位	2E-3位	2F-4位
AII	2B-1位	2A-2位	2D-2位	2C-3位	2F-3位	2E-4位
AIII	2C-1位	2F-1位	2E-2位	2B-3位	2A-4位	2D-4位
AIV	2D-1位	2E-1位	2F-2位	2A-3位	2B-4位	2C-4位

- ・各組で先に7問正解した3人が勝ち抜けとなります。
- ・3回誤答してしまった方は失格となり、早押しに参加できなくなります。

- ・各組で出題される問題の数は、最大で60問です。
- ・3人が勝ち抜ける、失格していない参加者の数が勝ち抜けられる人数と同じになる、60問を読み切るのいずれかでその組は終わりになり、順位を決定します。
- ・勝ち抜けた人はSemi-Final Roundへ進出します。
- ・組内の順位は次のように決定します。

勝ち抜け・失格順 → 正解した問題数が多い順

→ 誤答した問題数が少ない順 → 1st Roundの順位

3rd Round-B 6〇3×

- ・3rd Round-Aに参加しない36人を4組に分け、**部屋②**で早押しクイズをおこないます。

B I	2A-5位	2B-6位	2C-6位	2D-7位	2E-7位	2F-8位	2A-9位	2B-10位	2C-10位
B II	2B-5位	2A-6位	2D-6位	2C-7位	2F-7位	2E-8位	2B-9位	2A-10位	2D-10位
B III	2C-5位	2F-5位	2E-6位	2B-7位	2A-8位	2D-8位	2C-9位	2F-9位	2E-10位
B IV	2D-5位	2E-5位	2F-6位	2A-7位	2B-8位	2C-8位	2D-9位	2E-9位	2F-10位

- ・各組で先に6問正解した2人が勝ち抜けとなります。
- ・3回誤答してしまった方は失格となり、早押しに参加できなくなります。
- ・各組で出題される問題の数は、最大で60問です。
- ・2人が勝ち抜ける、失格していない参加者の数が勝ち抜けられる人数と同じになる、60問を読み切るのいずれかでその組は終わりになり、順位を決定します。
- ・組内の順位は次のように決定します。

勝ち抜け・失格順 → 正解した問題数が多い順

→ 誤答した問題数が少ない順 → 1st Roundの順位

Extra Round 15問筆記クイズ

- ・3rd Round-Aで勝ち抜けた12人以外全員を対象に15問の筆記クイズを出題します。
- ・正解数の上位2人がSemi-Final Roundに進出します。
- ・3rd Round-Aの参加者、および3rd Round-Bで勝ち抜けた人は、アドバンテージとして正解数を+2します。
- ・勝ち抜けの候補者が2人以上並んだ場合は、ボーダー上で1st Roundの順位が高い人を勝ち抜けとします。(順位は Extra Roundの得点 → 1st Roundの順位 で決定)

Semi-Final Round 8〇4×

- ・3rd Round-Aを勝ち抜けた人、およびExtra Roundを勝ち抜けた人を2組に分け、早押しクイズをおこないます。
- ・各組で先に8問正解した3人が勝ち抜けとなります。

SF-1	3A I -1位	3AIV-1位	3A II -2位	3A III-2位	3A I -3位	3AIV-3位	Ex上位	部屋①
SF-2	3A II -1位	3A III-1位	3A I -2位	3AIV-2位	3A II -3位	3A III-3位	Ex下位	部屋②

- ・進行は2部屋で行います。当日はスタッフの移動指示に従ってご参加ください。

- ・4回誤答してしまった方は失格となり、早押しに参加できなくなります。
- ・各組で出題される問題の数は、最大で70問です。
- ・3人が勝ち抜ける、失格していない参加者の数が勝ち抜けられる人数と同じになる、70問を読み切るのいずれかでその組は終わりになります。
- ・組内の順位は次のように決定します。
勝ち抜け・失格順 → 正解した問題数が多い順
→ 誤答した問題数が少ない順 → 1st Roundの順位
- ・勝ち抜けた人はFinal Roundへ進出します。

Final Round 10○5×

- ・Semi-Final Roundを勝ち抜けた6人全員で早押しクイズをおこないます。
- ・最初に10問正解した人が本大会の優勝者となります。
- ・5回誤答してしまった方は失格となり、早押しに参加できなくなります。
- ・その時点で残っている問題すべてが出題されます。(最低80問)
すべての問題を読み切った場合、最も正解数が多い人が優勝者となります。

【判定について】

- ・解答の判定は次のいずれかになります。
正解/誤答/「もう一度」/「聞き取れませんでした」/審議
- ・「もう一度」は、解答が惜しい場合などに再び解答することを求める判定です。この際は、解答者が答えを修正してもう一度解答することができます。
- ・「もう一度」と判定された後の解答は、正解と誤答のいずれかに判定されます。1つの問題で2回以上「もう一度」と判定されることはありません。
- ・解答によっては、「読みが違うのもう一度」「足りない/余計な部分があるのでもう一度」のように惜しい部分を伴って「もう一度」と判定する場合があります。
- ・「聞き取れませんでした」は、解答が完全に聞き取れなかった場合に再び解答することを求める判定です。この際は、解答者がはっきりと解答を繰り返して言う必要があります。その後、再度判定を行います。
- ・審議は、判定がすぐ行えない場合にスタッフが協議や調査をするため進行を一時中断する判定です。審議の間、参加者の皆さんは静かに待機をお願いします。終わり次第判定を発表し、再開します。
- ・人名やキャラクター名に「～先生」「～さん」といった肩書き、敬称などを付けても、判定には影響しません。ただし、明らかに間違った敬称・肩書の場合は誤答、または「もう一度」となります。
- ・実在する人の名前、または創作活動で用いられている名前に関する解答の仕方は、原則として次の通りです。
東洋人名(日本・中国・韓国など、主に氏名表記に漢字が用いられる国)
→フルネームを答えたら正解
それ以外
→ファミリーネームのみで正解

(ただし、問題文でフルネームが必要となる場合は例外です。複合姓は、区別の必要がある場合のみ全て解答することを求めます。)

ペンネームや芸名など

→作者や企業が用いている名称で正解

(公開されている本名や別名義も正解となります。)

・実在しない氏名・個体名(キャラクター名や作品中の役名など)は、その作品の中で名前として一般に用いられ、その個人・個体などを一意に指す場合は名字のみ・名前のみでも正解とします。(問題で指定されている場合を除く)

例:「野比のび太」が答えの問題で

「野比のび太」と解答 →正解

「のび太」と解答 →正解(作品中で一般に用いられ、指す相手が1人に定まる)

「野比」と解答 →もう一度(作品中に当てはまる人物が複数人登場する)

「のびちゃん」と解答 →もう一度(名前ではなく愛称)

・作品名は、原則としてサブタイトル・バージョンを含めなくても正解とします。ただし、これらが無ければ一意に定まらない場合は副題まで含めて答えることを求めます。

・複数のものの内の1つを答える問題ですべてのものを解答した場合は、順番を問わず正解とします。ただし、どれか1つでも誤っている場合は誤答とします。また、解答するものが不足している場合は、解答の続行を求めた上で「もう一度」と判定します。

例:「～とは、A、Bと何でしょう？」→正解 C という問題で

A、B、Cと答える →正解

A、C、Bと答える →正解

A、X、Cと答える →誤答

A、Cと答える →もう一度(この際は「A、B、C」「C」のいずれの解答でも正解)

・一部の問題には、「大意が合えば正解とします。」「核となる部分が出れば正解とします。」などの前置きがあります。これらは問題を読み上げる前に伝えられます。

・問題文の一部が隠される場合は、「問題文中の○○(マルマルと発音)には答えが入ります。」などの前置きをしています。

【筆記クイズ】

・筆記クイズでは、正式な表記と実際の読みのどちらでも正解となります。また、解答中の記号(「・」、「-」、「!」、「♥」など)は省略してもかまいません。ただし、漢字やアルファベット表記に誤りがあった場合は誤答となります。

・文字が薄い、乱雑などの理由で判読不能の場合、誤答となることがあります。濃く、丁寧な字での解答をお願いします。

【早押しクイズ】

・問題が読み切られてから「スルー」となるまでの時間は5カウントです。カウント終了の直前にボタンが押され、ブザーでキャンセルされた場合は、スルーとします。

・ボタンを押した後のシンキングタイムは3カウントです。解答を始めると同時にタイムアップのブザーが鳴った場合は、誤答とします。

・解答が長いなどの原因により解答を始めた後にカウントが終わった場合は、解答をそのまま発声しきるまではブザーを鳴らしません。ただし、考えるなどして途中で解答が途切れた場合は誤答となります。発声途中であれば解答を続けてかまいませんので、最後まではっきりと解答してください。

・参加者・スタッフの指摘などによって判定に誤りがあった、またはその疑いがある場合は、スタッフによる協議を行い、その後改めて判定を発表します。この結果判定が変わった場合は、得点状況を修正して再開します。判定に関する指摘は、その問題の2つ後の問題が読み始められる、またはセットが終了するまで受け付けます。

【その他】

・本大会は2部屋進行の形式で行い、共通の問題を使用します。スタッフの指示があるまで使用された問題の部屋間での共有やSNSへのアップロードはお控えください。また、セット進行中の部屋の移動はできませんのでご了承ください。

・カンニング行為、解答者へ答えやヒントを教える行為、悪質な野次などの迷惑行為は絶対におやめください。発覚した場合は退場などの措置を講じる場合がございます。